

◇各教化団体役員改選

新年度に入り、任期満了を迎えた各教化団体で、役員改選が行われた。

(敬称略)

【仏教婦人会連盟】

委員長…元井 和代 (若神・報谷仏婦)
副委員長…笹井真由美 (水波・瑛能仏婦)
大場 洋子 (関野・仏子仏婦)
大井 春美 (若神・称名寺仏婦)
書記…竹林 順子 (糸岡・若林仏婦)
草野美輪子 (射水・浄立寺仏婦)
会 計…養藤 薫 (五位・西光寺仏婦)
椎原千佳子 (新湊・おの道仏婦)
橋爪 照代 (川上・信楽仏婦)
鏡内 幸子 (氷見東・氷見東仏婦)

【仏教壮年会連盟】

理事長…山本 譲治 (氷見東・氷見東組仏壯)
副理事長…村田 義弘 (五位・西光寺仏壯)
河原 健正 (糸岡・大乘仏壯)
中島 新治 (砺波・真光寺仏壯)
前坪 孝 (射水・金山仏壯)

【講社連盟】

会長…小林 秀司 (砺波・二十二日講)
副会長…藤井 成正 (若神・十三日講)
松田 吉孝 (川上・信楽講)
監 事…宮長 晋 (射水・二十日講)
村家 利男 (射水・十日講)

得度習礼講習会・考査のお知らせ

この度、本年度の講習会・考査を下記のとおり開催いたします。

「得度願」提出予定の方には講習会受講が、原則、必須となっておりますので、ご準備よろしく願いたします。

尚、申込用紙は教務所にございます。40日前(7月17日)までに申し込みが必要です。

記

1. 期日 8月26日(水)～28日(金)

※(講習会2日・考査1日)

2. 会場 福光教堂

(南砺市福光974-2)

※詳しくは、今後発行予定の実践運動推進計画書をご清覧ください。

★二〇二〇年度門徒推進員中央教修

中止のお知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大のため、二〇二〇年五月・七月・九月・十月に開催を予定しておりました二〇二〇年度の門徒推進員中央教修は全四回とも全て中止となりましたことをお知らせいたします。

なお、すでに申し込みいただいた方には個別に中止のご案内をいたしておりますことを申し添えます。

◆二月に『第2回ビハーラ研修会』開催

二月二十二日（土）、ビハーラ高岡（林史樹会長）が公開講座で研修会を行った。講師に坪田佳奈さん（社会福祉士、歩む会（Andante）代表）を迎え、「社会モデル」の視点からというテーマで講演と意見交換会を行った。六百七十五グラムの超低出生体重児で生まれた坪田先生は二十一歳で脳性まひと診断をされ、様々な葛藤の中からご自身が出来る事を紹介し、その一つに段差なくスムーズに車イスが入れるお店を増やしていきたいとして活動中であると述べられた。

また社会福祉士として障害者への関わり方、無意識に障害者として見ているのではなく人として見る事の大切さを話され、「障害とは日常生活に困っているかどうかである」と述べられ、困っていることをひとつでも減らしていくことが大切であると言われた。

そして「社会モデル」について説明され、昔と今の違いは、二〇一三年に社会や環境についての変化や障害者を正当な理由なく差別することを禁止する障害者差別解消法の制定から、合理的配慮（障害のある人が障害のない人と平等に、一人ひとりの特徴や場面に応じて発生する障害・困難さを取り除くための、個別の調整や変更のこと）によって自信をもって様々なお店や電車等を利用できるようになったと述べられ、出来ていくことが増えていっ



宗会議員選挙人名簿の縦覧について

中央選挙管理委員会において作製されました本年の宗会議員選挙人名簿（令和2年4月1日現在調査のもの）を5月1日付で各組組長事務所に送付いたしております。

つきましては、下記事項についてご留意いただきますようご連絡いたします。

記

1、選挙人名簿の縦覧期間は、令和2年5月15日より5月末日までの期間です。

2、縦覧者（選挙人）は名簿の選挙人押印欄に押印しないこと。

※押印した選挙人名簿は無効となり、選挙に使用できなくなります。

3、選挙人本人又は縦覧者が、選挙人名簿に脱落又は誤記があると認めるときは、訂正の申し立てをすることができます。

※特に令和2年4月1日時点で既に死亡されている方が記載されている場合は削除の必要がありますのでご注意ください。

※改姓・改名、所属寺変更、転入、転出については、令和2年4月1日時点でまだ手続きが完了していないものは、訂正の対象とはなりません。また、令和2年4月1日の時点で成人に達していない方も名簿に登載していません。

上記のことにご留意いただき、名簿に脱落又は誤記があると認めるときは、縦覧期間内（5月15日から5月末日まで）に各組長事務所までご連絡下さい。

以上

たと言われた。休憩後、講演内容の質問や生活の中の疑問等について意見交換会が行われ終了した。ビハーラ高岡では次年度も公開講座での研修会を開催していく予定である。

◇御同朋の社会をめざす運動のコーナー

コロナ禍と寺檀制度

新型コロナウイルスの感染拡大で外出の自粛が広がり、経済活動が一気に停滞しています。飲食・宿泊やサービスなどをはじめ売り上げが急減する企業が相次ぎ、「コロナ関連倒産」といわれる経営破綻も目立ち始めています。我が宗門においても、本山本願寺だけでなく、一般寺院の経済的疲弊は避けられないことと思われまます。

今回のコロナ禍は予期できなかったこととはいえ、私たちの生活がいかに脆い経済的基盤の上に成り立っていたかを白日の下にさらしました。またコロナウィルスは、目に見えないという点では放射能と同じなのですが、放射能が計測で見破ることができるのに対し、あるかないかも分からず、ならばあるものとして接しようということで、人間同士に深刻な差別・分断を生んでいます。人間の強みである連帯を阻まれ、頼るあてのない個々の人間は、自らの「無力・無能」を当たり前であるかのようには振舞い、政府や地方自治体の救済方針に全面的に身を委ねようとしています。そこにはたとい困難であっても、お互いに自らの智慧を出し合いながら連帯していこうとの自立した姿勢は残念ながらほとんどみられません。その結果招来されるものは、「押しつけ」と「おまかせ」の構造であり、自らが動くことなく、誰かに責任を「押しつけ」、「おまかせ」し、少しでも自分の意に染まらなければあるだけのクレームを言い張るというのです。

日本社会は明治以降の「近代化」のなかで、それまで家族や地域社会で担っていた「いのちの世話」を社会全体で行なうようになりました。かつての村での生活には、お互いに協力することを義務づけられた十の仕事がありました。出産の手助け、看病、改築・葺き替えの手伝い、消火、水害時の助け合い、成人式・結婚式の手伝い、埋葬と追善法事の手伝い、旅行の世話です（「村八分」という制裁は、このうち消火と埋葬を

除く八つを断つこと）。しかし今あらためて身の周りを顧みると、出産の助け、食材の調達、排泄物の処理、病や傷の手当て、看護や介護、看取りや清拭・埋葬というような「いのちの世話」を現代の人々はどれだけ自分たちの手でできるでしょうか。「いのちの世話」の能力を私たちはほぼ失っており、それらを自治体には税金を納め、企業にはサービス料を支払いながら、消費者・顧客となっています。その結果、私たちはお金はかかるが、便利で楽になったのです。しかしそのぶんだけ、私たちに、ちよつとしたことで、右往左往し、自立することを放棄し、国家や自治体に身を委ねる「無力・無能」者となったのです。

このような苦々しい事実の背後には、個人と国家の間にある地域社会や職業社会といった中間集団の空洞化という事態があります。かつての相互扶助を担った中間団体とは、たとえば、家族、町内、氏子・檀家、会社、組合などのことです。これらの中間団体が痩せ細ったとき、個人は自分たちを包み込んでいた「保護膜」を失い、社会のシステムにむき出しでつながるほかなくなりました。

五十年ほど前までは、寺院と門徒は強い紐帯で結ばれ、疑似「家族」のような間柄でした。様々な問題を抱えていたとはいえ、寺檀制度は中間団体の役割を果たしていました。しかし今回のコロナ禍は徐々に進行していた寺檀制度の空洞化に「致命的」ともいえる打撃を与えました。かろうじて表面的な儀礼にだけ結ばれていた関係も今回のコロナ禍で、いともアッサリと断たれていきます。

十萬円の生活給付金が「無力・無能」感を克服していくものとなるとは思えません。寺院が今一度、人間の自立を促す場所として再生する日がくるのでしょうか。ふと釈尊や親鸞聖人が現代におられたら、どう生きようとされたらどうかと思います。

果てがないコロナ禍報道を耳にしながら答えの出ない問いのなかに佇む日々です。

【高岡教区僧侶宗会議員 公文名 眞】

◇これからの日程（5/14～6/29）◇

5月	教区・財団行事	教化団体・組行事
14	常例法座（中止）	
25	教区実践運動研修会 ～26（中止）	
27		連区仏婦大会（延期）
29		B 講社打ち合わせ（石川）（中止）
6月		
9		講社総会（中止） B 組長会打ち合わせ会 （石川）（中止）
14	常例法座（中止）	

ラジオ放送～西本願寺の時間～

『みほとけとともに』

北日本放送（KNB）・73.8kHz.

◎毎週土曜日（本山制作）午前6:15～6:25
□第2・4日曜日（富山・高岡制作）午前6:00～6:10

◎5/23（土）：舟川 智也氏

（本願寺派布教使・北豊教区京仲組両徳寺住職）

「お寺に出会って、仏教に出会って良かった」

□5/24（日）：未 定

（富山教区）

◎5/30（土）：田坂 亜紀子氏

（本願寺派布教使・山口教区美和組超専寺衆徒）

「名前は電波にのってあなたに届く」

◎6/6（土）：田坂 亜紀子氏

（本願寺派布教使・山口教区美和組超専寺衆徒）

「名前に願いをこめて」

◎6/13（土）：田坂 亜紀子氏

（本願寺派布教使・山口教区美和組超専寺衆徒）

「寺報でつなぐ、伝える」

□6/14（日）：林 要昭氏

（高岡教区）

◎6/20（土）：田坂 亜紀子氏

（本願寺派布教使・山口教区美和組超専寺衆徒）

「お寺での結婚式をプランニング」

☆お知らせ☆

『法輪せんべい』販売について

お茶菓子やご法事・ご法座の折のお扱いにいかがでしょうか。お申し込み先は下記のとおり。

FAX. でのお申し込みも承ります。どうぞご利用下さい。

一袋二枚入りで価格は次の通り

・特大箱（170袋）10,000円

・1組（10袋）600円

お申込み先は・・・高岡市東上関446 高岡教務所内
（寺族青年会担当）

Tel. (050) 5587-7708(代表)

Fax. (0766) 21-5152

【西本願寺高岡会館の常例法座】

新型コロナウイルスの拡大に伴いの下記の通り、常例法座を中止いたします。

記

5月14日（金）中止

6月14日（日）中止

7月14日（火）中止

8月14日（金）中止

9月14日（月）中止

以上